

(法第28条第1項関係様式例)

平成22年度 財産目録

平成23年3月31日現在
特定非営利活動法人 ほっとタウン有功

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部	22,476,891		
1 流動資産			
現金預金			
普通預金 紀陽銀行六十谷支店	6,295,495		
未収金 「母の家建設基金」特別会計繰入金	6,295,495		
什器備品	150,000		
貸付金	1,031,396		
	15,000,000		
流動資産合計		22,476,891	
資産合計			22,476,891
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金 「母の家建設基金」特別会計繰出金	150,000		
預り金 独立行政法人福祉医療機構助成金 返還金	84,706		
流動負債合計		234,706	
負債合計			234,706
正味財産			22,242,185

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とする。
- 2 ①の部分には、財産目録を会計ごとに区分して作成する場合には、「特定非営利活動に係る事業」、又は「その他の事業」と記載し、それぞれ別葉として作成する。(ただし、財産目録については会計ごとに作成せず、法人単位に作成することも考えられる。その場合、この書類の題名は、単に「財産目録」となる。)
- 3 前事業年度の末日現在における資産及び負債を記載する。